

信仰と正しい良心を保つこと

第一テモテ 1:12-20

ホープ・チャペル所沢

「私の子テモテよ。以前あなたについてなされた預言に従って、私はあなたにこの命令をゆだねます。それは、あなたがあの預言によって、信仰と正しい良心を保ち、勇敢に戦い抜くためです。ある人たちは、正しい良心を捨てて、信仰の破船に会いました。その中には、ヒメナオとアレキサンデルがいます。私は、彼らをサタンに引き渡しました。それは、神をけがしてはならないことを、彼らに学ばせるためです。」(第一テモテ1:18-20、新改訳)

序文

先週のメッセージは、「きよい心と正しい良心と偽りのない信仰から出る愛(第一テモテ 1:5、新改訳)」というパウロによるところの信仰のゴール(目標)についてで、恐らくそれが要点でした。私たちが更に「信仰による真実のわが子」に宛てたパウロの手紙を読み進めるときに、パウロがテモテに信仰の戦いを勇敢に戦うことの重要性を指摘しつつ、神様の御心とご計画を私たちに知らせて下さるのは、神様からの預言的な召しによってであることを思い出させようとしているのが分かります。あなたに与えられた神様の預言的な召しとは何ですか。

1. 私たちに力を与えて下さるキリストによって。 (12-14 節)
 - ア) 私たち自身ではなく、キリストが私たちを奉仕のために相応しくして下さることについて、パウロは感謝しました。
 - イ) その神の恵みが、私たちに、キリストにある信仰と愛を得させるのです。
2. イエス・キリストの完全な忍耐について。 (15-17節)
 - ア) 「キリスト・イエスは罪人を救うためにこの世に来られた。」
 - ア) パウロの人生に現されたキリストの完全な忍耐は、私たちのために示されました。
3. 賜物と召し、そして誠実さと信仰は、多くの実を結ばせます。 (18-20節)
 - ア) 神様は、按手をした長老たちを通して、テモテに預言の言葉を与えられました。
 - イ) けれども、賜物と召しが誠実さと信仰によって補われないのなら、多くの実を結ぶことは出来ません。

結論

神様が私たちに対して語って下さる、矯正・導き・励ましの御言葉は、きよい心と正しい良心と偽りのない信仰という霊的な土を必要とする「種」の様なものです。

私たちの祈りと学び、話し合いと応用のために

- 1) 第一ペテロ 2:5-8 のペテロの教えと第一テモテ 1:18-20 のパウロの教えを比較しましょう。
- 2) ピリピ 4:13 を読み、この言葉が、ここでパウロがテモテに教えていることに、どのよう^に当てまるかを考えましょう。
- 3) ヨハネ 3:17 と第一テモテ 1:15 を比較しましょう。神様がご自身をあなたに示された目的は何ですか？